

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価結果

児童デイえがお大宮

事業所番号:1156508457

令和 2 年 2 月 18 日

住所: さいたま市大宮区上小町787-6

電話: 048-783-4621

運営会社: YOSHIDA合同会社

代表: 吉田常子

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	実施事項、改善目標、工夫している点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	6	1	0	法令に基づきスペースを確保しています。また、指導訓練室を出来るだけ広く使えるように、必要な物意外は置かないように工夫しています。さらに、子ども達が飽きないように晴れた日には公園に出かけたり、散歩に出かけるようにしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	利用者定員10人に対して基準人員は3名ですが、必要に応じて4名以上配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	3	4	0	トイレ、給湯室に少し段差があります。給湯室にはスロープを設置しています。これからも、子供達の安全性向上のため、アイデアを出しながら工夫していきたいと思えます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2	0	対策を実施しながら問題点を見直し、都度、改善策をスタッフ間で話し合い実行しています。スタッフ間で問題を共有していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	保護者に対してアンケート調査を実施し、その結果をスタッフで確認・討議し、保護者の意見を反映して業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	0	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として改善策を話し合い、その結果を事業所のホームページで公開しています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	5	現在、第三者による外部評価は実施していませんが、令和2年度には予算も含め実施する方向で検討する予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	外部研修への参加を推奨し、外部研修参加者が社内研修の講師となり内部研修をしています。研修機会を増やしていき、スタッフの資質向上に繋げていきたいと思えます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	アセスメントシートを用い、指導員の意見を広く聴取し、また、保護者との面談等によって要望の把握をおこない個別支援計画を作成しています。作成した個別支援計画は保護者に確認して頂き、同意後、捺印を頂いています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	標準化されたアセスメントツールを使用し、子どもの状況を記録し、支援計画に反映させています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	1	プログラムを立案する際には、スタッフ間でいろいろな意見を聞きながら作成しています。

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3	0	子供達が飽きないように、常に新しいプログラムを導入・立案するようにしています。これからも、幅広く新しいプログラム案をスタッフ間で募っていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	休日には季節ごとにイベントや行事を取り入れ、また、春休み、夏休み等の長期休暇の際にも外出プログラムやイベントを取り入れながら支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	6	1	0	子ども達一人ひとりの自立に向けた療育と共に集団生活における社会性を身に付けられるように個別支援計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	支援開始前、職員で打ち合わせを実施し、その日の支援内容、注意事項、送迎配置等について共有・確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	送迎時間や職員の退社時間が異なる等のため、全ての職員ではありませんが、終了時に職員間で打ち合わせを行い、その日の反省点、問題点を共有し、また、次の日の予定を確認しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	個人ごとに実績記録票、日々の活動内容、連絡帳などを記録し、支援内容、状況等を記録・保管し、今後の支援の改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断しているか	6	1	0	6ヶ月ごとにモニタリングを実施し、保護者からの要望を聞き、支援計画の見直しを行っています。
	19	ガイドランの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6	1	0	日々の支援活動において、自立支援、創作活動、地域との交流、余暇の提供などの基本活動を複数組み合わせる支援を行っています。
関係機関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子ども状況に精通した最ふさわしい者が参画しているか	5	2	0	障害児相談支援事業所からサービス担当者会議への参加要請があった場合には適切なスタッフに参加しています。なお、電話等で子供の状況・様子の確認を受けた際には丁寧に詳しく対応しています。必要に応じてスタッフ間で情報の共有をしています。
	21	学校との情報共有等(年間計画・行事予定等の交換、子ども下校時刻確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	0	学校との情報共有、連絡調整は必要に応じて適宜行っています。また、送迎でお迎えに学校に行った際には、先生から子供達その日の様子をお聞きし、状況を確認しています。さらに、学校の説明会等にも参加しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	2	該当する児童を受け入れていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	0	現在、保育所、幼稚園、認定こども園などの情報交換は行っていませんが、保護者から就学前の情報、状況をお聞きしています。また、当事業所では、児童発達支援からそのまま放課後等デイサービスに移行するケースが大半です。

関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事所から障害福祉サービス事業等へ移行する場合、それまでの支援内容等情報を提供する等しているか	3	4	0	開所以来、まだ該当する子供が居ないため非該当です。今後、保護者からの要請があった場合には、必要な情報の提供を行っていきたいと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	2	今後は、さらに児童発達支援センター等との連携を深めていき、必要に応じて、支援状況を見学したり、また、事業所に来所して頂き、支援方法などで助言を頂く予定です。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	2	活動プログラムの一つとして科学館や児童館等に遊びに行っています。また、公園に行った際には障害のない子どもと触れ合う機会があります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	5	2	協議会へ積極的に参加していませんが、社会福祉協議会主催の研修等に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	連絡帳・電話・送迎の時に保護者から子供の状況を伝えたり聞いたりしています。また、LINEで子どものデイでの様子を保護者に発信しています。
	29	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	2	定期的な保護者に対してのペアレント・トレーニング等の実施はしていませんが、送迎時や電話等で保護者の悩みをお聞きし、その都度相談に乗っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1	0	入所時(契約時)、保護者に対して重要事項説明書を使い、支援内容、サービス提供時間、利用者負担等について丁寧に説明しています。
	31	保護者からの子育て悩み等に対する相談に適切応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	定期的にはモニタリングの際に療育の悩み等をお聞きし相談に乗っています。また、子育ての悩みに関わらず、連絡帳・電話等により相談を受けた時は他の職員と相談しながら丁寧に対応・助言をしています。
	32	父母の会活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	4	父母の会はありません。設立の予定もありません。今後も運動会や遠足等の保護者参加型のイベントを増やしていき、保護者同士の交流を深められるようにしていきたいです。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	相談や申し入れ、苦情に対して責任者、受付担当を任命し、子どもや保護者から苦情があった場合には迅速かつ丁寧に対応し、今後の改善施策を保護者に電話、文書または訪問し報告しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	月1回、会報(えがお便り)、月間プログラム表を発行しています。また、必要に応じて保護者に対して「お知らせ」を配布しています。
35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	個人情報の漏洩防止、管理を全職員に徹底しています。また、全職員に対して入社時に個人情報漏洩防止の念書を提出してもらっています。さらに、必要に応じて社内研修会も実施しています。	

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	言葉を話せない子供に対してはジェスチャーで意思の疎通を図っています。また、そういう子供に対しては指導員がジェスチャーの練習を一緒にしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等域住に開かれた事業運営を図っているか	5	2	0	近くの公園で地域の子ども達との関わり合いを持っています。また、ハロウィン等のイベントを通して地域の住民の方と交流を持っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	0	マニュアル類は策定済みです。今後とも、職員、保護者への周知をはかっていきたいと思えます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的避難救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	0	地震・火災・水害の避難訓練をマニュアルに従って実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	外部研修会への参加、内部研修会の実施を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3	0	身体拘束に対するマニュアルを制定しています。なお、現在、身体拘束が必要な児童は在籍していません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	0	医師からの指示書を入手していませんが、保護者から医師の指示書に基づいた説明を受け、その説明に従って対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	0	その都度、ヒヤリハット報告書等を作成し、職員間で情報を共有した上で保管しています。